

2019年2月6日

各関係機関の長殿

大分大学経済学部長
大崎 美泉

教員の公募（社会調査法及び経済統計学）について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度本学部では、下記のとおり専任教員を公募することとなりました。

つきましては、貴機関関係者へ御周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 採用予定日 2020年4月1日
- 2 職名及び人員 教授、准教授及び講師 1名
- 3 担当分野 社会調査法及び経済統計学
- 4 担当科目 担当分野に関わる講義科目、社会調査法、経済統計学、統計学、経済数学、演習科目、教養教育科目。その他、社会イノベーション学科のオムニバス型の講義を担当して頂きます。
※社会イノベーション学科のオムニバス型の講義については、経済学部のホームページでシラバスをご覧ください。
<http://www.ec.oita-u.ac.jp/index.php/gakka/>
教育経験に応じて大学院科目を担当することがあります。
- 5 応募資格 次の諸条件に該当する者。
イ 博士の学位を有する者、又はそれと同等の研究業績を有すると認められる者（民間企業、官公庁等における経験のある者を含む）。
ロ 教授、准教授及び講師又はこれと同等と認められる者、あるいは教育機関以外の在職者で教授、准教授及び講師に匹敵する研究業績を有する者。
- 6 応募書類 イ 応募申請書（別紙様式1）
ロ 履歴書（別紙様式2、写真貼付）
ハ 調査書（別紙様式3）
ニ 教育研究業績書（別紙様式4）
ホ 主要な業績（5点以内）及びその概要（各1,200字程度）
※著書は1部、論文・その他は各7部（複写可）提出してください。
ヘ 最終学歴の成績証明書
ト 大分大学経済学部に着任した場合の教育および研究に関する抱負（各1,000字程度）
チ 教育機関以外の在職者は、担当科目に関係のある職歴並びに職務内容などについての書類
- 7 審査方法 本学部経済学部門人事会議で設置した審査委員会および経済学部門人事会議が審査します。
審査委員会では以下のように選考を実施します。
第一次審査：書類選考
提出された書類に基づいて研究教育上の業績および大学運営社会貢献等にかかわる教員の資質と実績を審査します。
第二次審査：模擬授業および面接
第一次審査通過者のみに、主に教育能力の評価のため、担当を予定する科目の模擬授業を実施していただき、審査します。（第一次審査通過者に、実施日時・内容などをお知らせします。この場合の旅費・宿泊費等は自己負担です。）
- 8 勤務形態 常勤（任期なし）
- 9 給与 給与：月給制を適用します。
詳細は国立大学法人大分大学職員給与規程及び国立大学法人大分大学職員就業規則を参照して下さい。
- 10 その他 大分大学は、男女共同参画を推進しています。本学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、上記「7. 審査方法」に挙げた選考において業績評価等の審査結果について同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。
- 11 応募締切日 2019年5月7日（火）必着
- 12 業績の返却 主要な業績のうち著書は、審査終了後に返却します。
※論文・その他の返却を希望する場合は応募申請書にその旨記載してください。

- 13 書類提出先 大分市大字旦野原 700 番地（郵便番号 870-1192）
大分大学経済学部長
（お問合せ先：大分大学経済学部総務係 Tel 097-554-7652）

（注）応募に当たっては，封筒の表に「社会調査法等担当教員応募書類在中」と朱書し，書留郵便等，配達記録が残る方法で送付してください。